

中津南高等学校同窓会報

はく白楊



編集・発行 大分県立中津南高等学校同窓会 事務局/中津市高畑2093番地 TEL (0979) 22-0224 FAX (0979) 23-4678 http://www.minamikou.net/ E-mail:nakatsuminami_alumni@yahoo.co.jp 印刷/高橋印刷所

ご挨拶



同窓会会長 小南 弘

師走を迎え冬の寒気が身にしみる頃となりました。同窓生の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。さて今年の中津南高同窓会の総会は、7月5日ヴァイラールチエ中津において理事・役員86名の出席のもと開催し、年度の会務、決算、監査報告の後、今年度会務計画案、予算案が審議され無事に承認されました。また10月6日に中津南高「同窓のつどい」が高40回生のご尽力のもと「不惑の南プロジェクト」のテーマで開催されました。同窓生290名の参加を頂き、懇親会では皆さん久しぶりの再会に喜び合いながらお互いの親睦と交流を更に深める事の出来たとても楽しい同窓会でした。大変な賑わいのものと盛會裏に終了いたしました。また、懇親会前のアトラクションでは、中津南高吹奏楽部に

よる素晴らしい演奏が行われ、同窓生の皆さんは部員の演奏に聴き入り大変な盛り上がりでした。今期も本校同窓会をはじめ関東同窓会、関西同窓会、北九州同窓会、そして6月1日に記念すべき第1回の福岡支部同窓会を開催いたしました。約100名の出席者のもと皆さん久しぶりの再会で同窓生の親睦と交流が出来たと感激していました。このように各地の中津南高同窓会も元氣よく同窓会活動を行いました。同窓会活動の拠点が中津、関東、関西、北九州、福岡と5カ所となりましたので是非、各地の同窓会に参加して旧友との楽しい時間を過ごして頂き、親睦と交流を深め今後の人生が更に彩り多いものにして頂きたいと思っております。昨年中津南高校は明治26年・中津尋常中学開校以来130周年を迎え10月28日には南高体育館にて盛大に130周年記念式典を挙行いたしました。

2025年度(令和7年度) 同窓会主要行事予定

- 総会 とき 2025年7月5日(土) ところ ヴァイラールチエ 出席者 役員・理事
同窓のつどい とき 2025年10月12日(日) ところ ヴァイラールチエ 幹事 高41回生

地区同窓会行事

- 関東同窓会 とき 2025年11月22日(土) ところ ホテルグランドヒル市ヶ谷 幹事 高45回生(南北合同)
関西同窓会 とき 2025年11月9日(日) ところ 未定 出席者 高40回生
北九州支部同窓会 未定
福岡支部同窓会 とき 2025年6月7日(土) ところ KKRホテル博多

同窓会役員名簿 (令和6年7月5日改選)

Table with columns: 役職名, 氏名, 回生. Lists members like 名誉会長 和田 仁人 (高14), 会長 小南 弘 (高30), etc.

より御支援頂き今一度心より感謝申し上げます。南高同窓会はこれからも「改革なくして活性化なし」の旗印のもと活力があり同窓生の皆さん一人々が胸を張って誇れるように、同窓生のための同窓会として南高在校生のための同窓会を目指してまいります。今期も南高には、放送部用にパソコン、マイク等、バスケ部には姿見の鏡を贈呈いたしました。これからも中津南高同窓会役員一同一丸となって在校生や同窓生のために精一杯頑張りますので、今後とも引き続き南高同窓会のご支援ご協力をお願い申し上げます。結びとなりますが母校中津南高等学校の更なる発展と同窓の皆様方の益々のご多幸ご健勝を心からご祈念申し上げます。

今年度、県教育委員会から異動してまいりました校長の戸上健治と申します。同窓生の皆様には、平素より母校の教育の振興と発展に多大なご理解とご支援を頂戴しておりますことに、厚く御礼申し上げます。本県では、4月に学校が果たす社会的役割としてスクール・ミッションが公表されました。本校のスクール・ミッションは、「県内有数の歴史と伝統を誇る普通科高校であり、自ら課題を発見し解決する探究学習など、生徒のキャリア形成につながる教育活動による『知・徳・体』の調和のとれた全人教育を通して、豊かな人間性と確かな学力を育むとともに、持続可能な社会の実現に寄与する人材として必要な力を育成する」であります。



令和6年度入試においては、国立大学医学部医学科等難関大学を含めて、国立大学、私立大学に多くの合格者を出しました。部活動においては、かるた部が全国大会3位に、卓球部、

- 同窓会へ寄付者 高38回生 内納正一様 5万円 高2回生 小松弘子様 5万円 高37回生 故福田尚義様 10万円 中49回生 竹内昭典様 5万円 高37回生 故川端英宏様 10万円 旧職員 河野清春様 12万円 高39回生 当番回生一同様

これを体現することは、身体的・精神的そして社会的に幸せな状態であるウェルビーイングの実現に繋がります。高校生活における短期的なものだけではなく、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を望んでいます。教科学習、探究学習、キャリア教育、生徒会活動、部活動などの様々な学びの質の向上を図り、一人一人のウェルビーイングの実現を図っていきます。

科学部が全国大会に、水泳部、テニス部、囲碁部が九州大会に出場しました。また、ビブリオバトルの県大会では最優秀賞を獲得し全国大会に出場します。在校生は、様々な場で活躍しております。先輩方が築いてこられた「文武両道の中津南高校」の名をしっかりと受け継いでいきます。

今、社会課題は多様化・複雑化が進み、限られた専門分野の知識だけでは課題解決が難しくなっています。様々な情報を活用しながらそれを統合し、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結び付けていくには、文系・理系どちらの視点も欠かせません。

次代を担う真のリーダーを育成するため、新しい時代の教育に果敢にチャレンジし学びを進めるため、文理分け隔てなく幅広く学ぶ文理横断教育を進めています。在校生には、中津南での学びを礎により広い世界に羽ばたくことはもとより、いずれ大分県内や地元に戻って、その成果を地方創生に役立ててくれるものと期待しています。そのためにも、教職員が一致団結して、歴史と伝統を礎に逞しい人材を育む学校づくりを邁進していきます。結びに、多くの皆様方に本紙の編集発行にご尽力賜りましたことに深く感謝申し上げますとともに、同窓生の皆様がこの「白楊」を通して、一層の絆が深まりますことを祈念いたしまして、ご挨拶といたします。

同窓会費のご案内 年会費10000円以上 30000円以上

ご挨拶



校長 戸上 健治

令和6年度「同窓のつどい」 不惑の南プロジェクト

高40回生実行委員長 新居 博

去る10月6日(日)、ヴィラルーチェにて開催しました令和6年度「同窓のつどい」に際しまして、ご多用にも関わらず旧制中津中学校・中津南高等学校を卒業された多くの同窓生の皆様にご出席頂きまして誠にありがとうございました。

約290名の同窓生の皆さんと、私たちが当番回生65名と、総勢約350名参加の会となりました。

令和5年度の同窓のつどいに私たちが高40回生10名で出席した後、高39回生の先輩方から11月に引き継ぎの会を開いて頂きました。

その後、わかりやすく整理された引き継ぎ資料等を頂き、バトンを受け取りました。

12月には実行委員会を立ち上げ、第1回の実行委員会を開きました。

手探りの中スタートして以降、月1回のペースで会議を重ねて参りました。プログラムについては当初より、先輩たちにスポットを当てたいというみんなの想いもあり、吹奏楽部に演奏し



てもらおうと話が決まりました。

出演の依頼を快く引き受けてくださいました校長先生、吹奏楽部の先生には感謝いたします。

その他色々とアトラクションの案もありましたが、今年はシンプルにゆっくりご歓談頂くと考えてました。

当日、後輩たちの演奏も素晴らしい、会場の雰囲気にも一体感が生まれ、とても素敵なオープニングになったのではなかったかと感じています。

不惑の南プロジェクト

今年度の同窓のつどいのテーマは「不惑の南プロジェクト」です。

私たちが高校第40回生である事、40といえば不惑の年である事、そして中津が誇る福澤諭吉先生が一万円札の肖像を務められていたのが40年であり、その福澤諭吉先生の功績を後世に伝えるために推進中のプロジェクト、「不滅の福澤プロジェクト」にちなみ命名いたしました。先輩方が築いてこられた中津南高の素晴らしい歴史と伝統を、私たちが次世代へ繋いでいきたいという願いを込めました。

和やかな雰囲気と今回総合委員会をお願いしました、西寄ひがしさんの軽妙な司会進行も相まって、みなさんが楽しいひと時を過ごして頂いたのなら幸いです。閉会后、みなさんをお見送りしていた時、多くの方から労いのお言葉をかけて頂き大変嬉しく思いました。

久しぶりに集まった高40回生の仲間と気持ちを一つにして今回の当番幹事を務めた事は、私たちに大変貴重な経験となりました。

末尾になりましたが、開催に当たりご協力頂いた学校関係、同窓会事務局の皆様、快く広告協賛をいただいた個人・企業の皆様、中津南高同窓生の皆さん、そして共に当番幹事を務めた高40回生のみんなのご健康ご多幸を祈念いたしまして、そして心よりの感謝を申し上げます。

自由の先駆 福翁の意気今燃えて♪ 「学びの里なかつ推進宣言」

みなさん「学問のすゝめ」はご存じですよ！そうですね。故郷中津市の偉人である福澤諭吉翁(福翁)が執筆された明治の大ベストセラーです。

中津市では、これまで3年間にわたって「不滅の福澤プロジェクト」に取り組み、その中で、こどもたちの自立する力を育て、社会で活躍できる人材の育成や、「いつでも」「どこでも」「だれでも」市民が学びたいときに学ぶことができる場の提供に努めてきました。

そして、令和6年9月30日に「学びの里なかつ推進宣言条例」を公布・施行しました！

ぜひ、ここ中津でいろんな学び

ことができる場を見つけて、一緒に学び人生を豊かにしていきたいませんか？

中津市は、未来に向けて「ひと」と「まち」がともに発展していく「学びの里なかつ」を推進していくことをここに宣言します！

条例の施行に併せて、中津市と一般財団法人未来を創る財団は「学びの里なかつ」の推進に関する連携協定を締結しました。

○「学びの里なかつ」の推進に関する連携協定締結のリリース



市民ミュージカル

人誰か故郷を思わざらん — 福澤諭吉翁物語 —



幕末から明治維新へ激動の時代を生きた福澤諭吉先生。先生の生涯を通じ、その思想や行動力、実践力を、現代に生きる人々に伝える市民ミュージカルが令和6年10月13日に上演されました。

一万円札の肖像交代を契機に、福澤先生を顕彰し、偉業を後世に伝える「不滅の福澤プロジェクト」の取り組みの一つです。

観客動員は昼の部、夜の部合わせて1,600人と大盛況でした。

福澤諭吉の幼少期を演じたのは中津南高2年生の村上さんで、透き通るような歌声がとても素敵でした。

<村上さんからひとこと>

私は今年の10月13日に行われた、市民ミュージカル「人誰か故郷を思わざらん～福澤諭吉翁物語～」で少年期の福澤諭吉役として、出演しました。このミュージカルに出演しようと思ったきっかけは、以前公演された、山国川奇譚鶴市愛歌を観たことです。当時の私は小学校高学年だったのですが、歌や演技に感動したことがとても印象に残っていました。また、私は中津少年少女合唱団に所属しており、毎年行われる定期演奏会でミュージカルに挑戦しているのですが、普段とは違う環境でのミュージカルにも挑戦したいと思いました。演じる中で特に苦戦したことは、長い台詞です。覚えることも難しかったですが、長い台詞が単調にならないように感情に、合わせて抑揚をつけて言うことにも苦労しました。そして稽古では、最後の最後までより良いものをつくるためにたくさんの変更を加えることもありました。そのおかげで、常に考えながら臨機応変に対応することができるようになったと思います。約1年半の間、一つのミュージカルに取り組むことは人生の中でも、なかなか体験できないことだと思います。歌や台詞がうまくいかずに、とても悔しい思いをすることもありましたが、諦めることなく、やり抜くことができて本当によかったです。ステージに立つたびに、指導してくださる先生方や支えてくださる方々がいて、ここにいることができるのだと思うと、一つのミュージカルをみんなで作り上げる素晴らしさと役への責任を感じました。

学校の生徒会活動では、生徒会長として、意見箱などで生徒の声を取り入れながら活動していきたいと思っています。南高生が高校生という時間を全力で楽しみながら、過ごしやすいと思える環境を整えていきたいです。私自身も残り少ない高校生活を悔いの残らないように大切に過ごしていきたいです。

大分県立中津南高等学校 2年 村上明々花

同窓会より母校に寄贈しました

昨年度末には、随分昔に卒業記念として寄贈された職員室のページセッターが故障したため寄贈し、本年度には、バスケットボール部にミラーボードを、放送部へは学校広報用やコンクールに応募するために動画編集ができるパソコン、ミラーレス一眼カメラやズームマイクなどを寄贈することができました。放送部の生徒たちは、万全の環境を整えていただいたことにとても感謝しています。



ページセッター



バスケットボール部
ミラーボード



放送部PC

ふるさととは 遠きにありて思ふもの 地区同窓会だより

東 関 同 窓 会

同窓生の皆様へ
さる9月28日
(土)、東京・
ホテルグランド
ヒル市ヶ谷にて
第44回関東同窓
会が開催されました。当日はご来
賓を含めて約180名ほどの皆様
にお集まりいただきました。中津
市のPRや抽選会等たいへん盛
り上がり会を終えることができました。
先輩方を始め、みなさまあ
りがとうございました！また会場
入り口にはホテル料理長より素敵
なペジタブーカービングもいた
だきました。来年度は北高との合同
同窓会となります、また皆様と
お会いできることを楽しみにして
おります!!

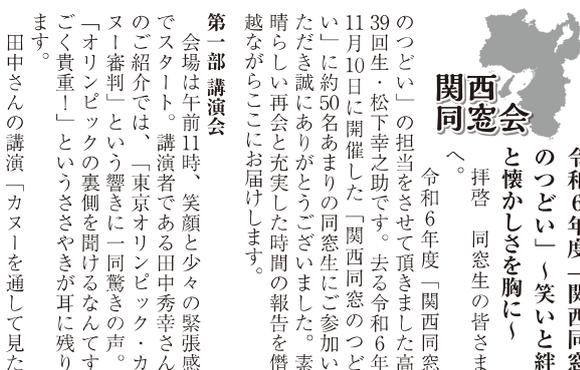
関東同窓会副会長
甲斐 博文(高44回生)



西 関 同 窓 会

令和6年度「関西同窓
のつどい」〜笑いとし
と懐かしさを胸に〜
拜啓 同窓生の皆さま
令和6年度「関西同窓
のつどい」の担当をさせて頂きました高
39回生・松下幸之助です。去る令和6年
11月10日に開催した「関西同窓のつど
い」に約50名あまりの同窓生にご参加
いただき誠にありがとうございました。素
晴らしい再会と充実した時間の報告を僣
越ながらここにお届けします。

第一部講演会
会場は午前11時、笑顔と少々緊張感
でスタート。講演者である田中秀幸さん
のご紹介では、「東京オリンピック・カ
ヌー審判」という響きに一同驚きの声。
「オリンピックの裏側を聞けるなんてす
ごく貴重！」というささやきが耳に残り
ます。
田中さんの講演「カヌーを通して見た



世界」では、島根大学時代から東京五輪
までの軌跡をユーモア交じりで語られま
した。カヌーの激流に例えられた人生の話に、
会場も大いに共感。大変貴重なお話に感
銘を受けました。
第二部同窓のつどい
講演後、集合写真を撮影して、いよいよ
「関西同窓のつどい」がスタート。
開式の辞と黙祷を終え、大分県大阪事
務所の佐藤所長のご挨拶、関西同窓会長
の岩丸会長、小南同窓会長、戸上校長ら
の挨拶が続きます。懐かしい校名や「南
高の誇り」を語る言葉に、心がほっこり
温まりました。続く乾杯では、高7回生
の大森様が「若い世代もどんどん楽しんで
！」と激励していただき、いよいよ懇
談タイムに突入です。
アトラクションタイム〜笑いの渦〜
今年のアトラクションは、恒例の
「くじ引き1分スピーチ」は、恒例の
引き当てた方々の話には爆笑の渦と感
動が満載。「市議を〇〇年していま
した！」という南高先輩方らしい地域思い
の方々のお話や、現在の近況報告を交え
ながらの自己紹介とあつという間の懇親
のひととき。
アトラクションの締めくくりには、高
40回生の幹事紹介と挨拶。高40回生の代

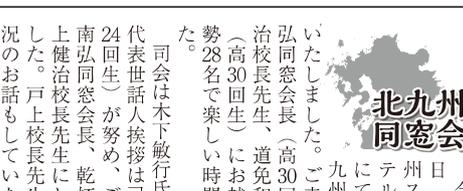
表が「来年はもっ
と盛り上げま
す！」と宣言す
ると、拍手とエール
が飛び交い、南高
生の絆の強さが改
めて感じられる瞬
間でした。
校歌斉唱と万歳三唱
最後は校歌斉唱
で幕を閉じました。
「懐かしいなあ、
このメロディ、
誰もが口ずさみな
がら自然と大合唱
に。柳川様による
万歳三唱も大いに
盛り上がり、「来年もこの笑顔で！」と
心一つに締めくくりました。
関西同窓生の皆さま、いかがでしたか
でしょうか。懐かしい顔ぶれに笑いあり涙
ありのひととき、無事開催できたことを
心より感謝いたします。来年担当の40回
生も素晴らしい会を企画してくださるこ
とでしよう。また元気に再会できること
を楽しみにしております。
令和6年度 関西同窓のつどい
担当幹事 松下幸之助(高39回生)



福 岡 同 窓 会

中津南高校同窓会福岡
支部の再興
令和6年6月1日(土)
に中津南高校同窓会福岡
支部会がKKRホテル博
多で半世紀以上ぶりに開
催されました。96名という多くの同窓の
方々のご参加をいただき、笑顔、談笑の
絶えない素晴らしい会になりました。
仄聞したところにより、元西鉄
社長、井筒屋社長でありました旧制高校
2期生の村上巧児先輩がご存命の頃は福
岡支部会が行われていたとのことです。
現在の本校の小南弘同窓会会長、奥村
一義事務局長と福岡市在住の私が高校の
同級生であり、「福岡支部会を復活させ
よう」という機運が盛り上がり、再興と
いう形になりました。
当日は道免から本校の再開にあたる経
緯の説明の後、小南弘同窓会長、戸上健
治校長からご挨拶を頂き、青木行雄関東
同窓会代表の乾杯で会は幕を開けました。
同窓によるバイオリン演奏、本校の設立
から現在に至るビデオ映写もあり、最後

には校歌の大会
唱で幕を下ろし
ました。
福岡支部会が
同窓の方々との
交を温める機会、
新たな出会いの
機会になります
こと、来年以降も
同支部会を継続
開催していく方
針です。令和7
年は6月7日
(土)にKKR
ホテル博多での
開宴を予定して
おります。お誘
いあわせの上、
是非とも参加のほどお願い申し上げます。
中津南高校同窓会福岡支部
支部長 道免 和文(高30回生)



北九州 同 窓 会

令和6年10月20
日(日)、JR九
州ステーションホ
テル小倉 八くら
にて令和6年度北
九州同窓会を開催
いたしました。小南
弘同窓会長(高30回生)、戸上健
治校長先生、道免和文福岡支部長
(高30回生)にお越しいただき総
勢28名で楽しい時間を過ごしまし
ました。
司会は木下敏行氏(高17回生)、
代表世話人挨拶は弓場政則氏(高
24回生)が努め、ご来賓挨拶を小
南弘同窓会長、乾杯のご発声を戸
上健治校長先生にしていただきました。
戸上校長先生には南高の近
況のお話もしていただき、地元を
知ることができました。
今年も、三和酒類様から「いい
ちこスベシヤル」等の多くの差し
入れを頂きました。ありがとうございました。
つどいの後半は、梅木悟一氏



(高17回生)
主導でゲー
ムを行いました。
各自のビ
ンゴカード
でビンゴ
ゲームを3
戦行い、そ
れぞれ最初
のビンゴの
方が用意し
た景品が贈
呈されました。
その後、木下敏
行氏とじゃ
んけんゲー
ムを行い、
勝った人から順に自分好みの景品
を選んだいただきました。景品は、
同窓生達各々が持ち寄った物で、
お楽しみ袋のようなお土産です。
「シャル」もありません。
全員にお土産が行き渡った
後は、校歌と童謡「ふるさと」
と「ふるさと」を歌う事が恒例
となつています。皆さん、大
きな声で楽しそうに歌ってい
ました。
つどいの最後は道免和文福
岡支部長に万歳三唱をしてい
ただきました。若かりし頃の
北九州での思い出話を聞くこ
とができました。
今年も、楽しく元気につど
いが開催できました。最後に
なりましたが、地元中津から
の御参加していただきました
皆様を始め、ご協力してくだ
さいました皆様へ感謝を申し
上げます。来年もまた、皆様
の笑顔が見られますように。
中津南高校同窓会北九州支部
工藤みどり(高39回生)

同窓会所有 土地売却について

令和6年7月5日に開催されました『令和6年度同窓会総会』において同窓会所有土地の売却が決議されました。この決議に基づき、以下の土地を同窓会会員に売却いたします。

- | | | |
|--|---|---|
| <p>【土地の概要】
場 所：中津市高畑上ノ町2148番地
面 積：502.8平方メートル
用途地域：第一種中高層住宅専用地域
路線価：17,300円/㎡</p> | <p>【売却条件】
①購入契約者は中津南高同窓生もしくは同窓生を代表とする組織とする
②契約者は、売買双方の不動産仲介費用を負担する
③売却方式は入札方式とする
④入札期限は令和7年2月末日とする
⑤支払いは現金一括払い（ゆうちょ銀行口座振込）</p> | <p>【申し込み方法】
入札に参加したい方に、土地の詳細、入札方法などをご案内いたします。入札希望者は中津南高同窓会事務局まで連絡願います。
連絡先：中津南高同窓会事務局 盛永または奥村
電 話：0979-22-0224（電話は火曜日から木曜日の15:00～17:00）
メール：nakatsuminami_alumni@yahoo.co.jp</p> |
|--|---|---|



開けよ扇 咲けよ花 開扇祭



主な進学実績

医学部医学科3名合格

Table with columns: 学校等, 合格者数. Lists various universities and their admission counts.

Table with columns: 学校等, 合格者数. Lists public universities and their admission counts.

Table with columns: 短大・専門学校, 合格者数. Lists short-term colleges and their admission counts.

Table with columns: 準大学, 合格者数. Lists preparatory universities and their admission counts.

Table with columns: 学校等, 合格者数. Lists private universities and their admission counts.

※ () は既卒者で内数です。

令和6年度 入試合格者総数

国立大 95名 私立大 320名

主な部活動実績

令和6年度 部活動の主な結果(令和6年11月22日現在)

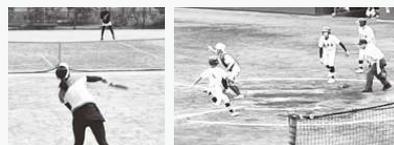
【運動部】

Table listing sports activities and achievements for various departments like Water Polo, Tennis, Basketball, Soccer, Archery, Judo, and Karate.

【文化部】

Table listing cultural activities and achievements for departments like Art, Music, Calligraphy, Science, and Chess.

南北親善球技大会



テニス部



野球部



サッカー部



剣道部



卓球部女子



書道部



かるた部